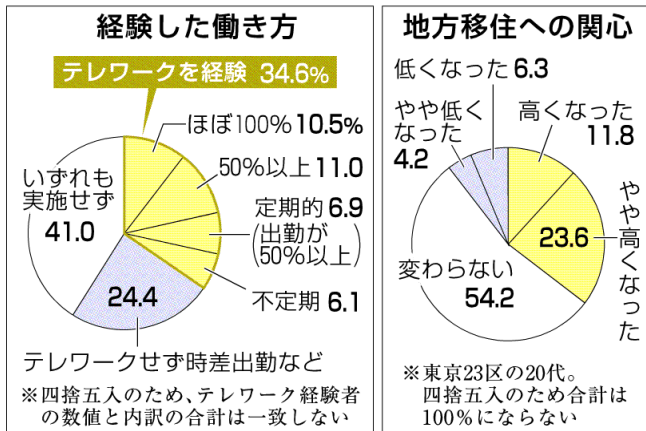


新型コロナウイルスによる変化(内閣府調査)



コロナでテレワーク34%

内閣府は21日、新型コロナウイルス感染症の広がりに伴う生活意識や行動の変化を探った調査を発表した。就業者のうちテレワークを経験したと答えた人の割合は全国で34・6%に達し、経験者では仕事より生活を重視する考えが強く表れた。東京23区の20代の3割超が地方移住への関心が高まったとし、若い世代での居住地選びの意識変化もうかがえた。

調査は全国の約1万人を対象とし、緊急事態宣言が全面解除された5月25日～6月5日にインターネットで実施した。

内閣府調査 重視、地方移住に関心

定期的でない形を含むテレワーク経験者の割合は、新型コロナウイルス感染者が多い東京圏では48・9%。大阪・名古屋圏は32・9%、それ以外の地方圏では26・0%だった。業種間の差もあり、教育・金融業などの4～5割に対し、医療・福祉・保育関係は9・8%だった。

テレワーク経験者の64・2%は仕事と生活のバランスの意識が「生活を重視するように変化」したとし、通常通りの勤務者の回答率(34・4%)を大きく上回った。フレックス制などを含む経験者は実際に家族と過ごす時間が増えたとの声が8割弱に上った。テレワーク推進の課題(複数回答)では「社内の打ち合わせや意思決定の仕方」が最多の44・2%だった。

三大都市圏の居住者で、地方移住への関心が「高くなった」「やや高くなった」人は計15・0%。若い世代ほど比率が高く、東京23区に住む20代に限ると35・4%だった。西村康稔経済再生担当相は記者会見で「東京一極集中を転換する大きなチャンスだ」と述べた。

2020年6月22日付3面

【問1】新型コロナウイルス感染症の広がりに伴う生活意識や行動の変化を探った調査はいつ行われましたか。

【問2】就業者のうちテレワークを経験したと答えた人の全国での割合を書きましょう。()

【問3】テレワーク経験者の少ない業種は何ですか。

【問4】見出しの□に当てはまる言葉を書きましょう。()

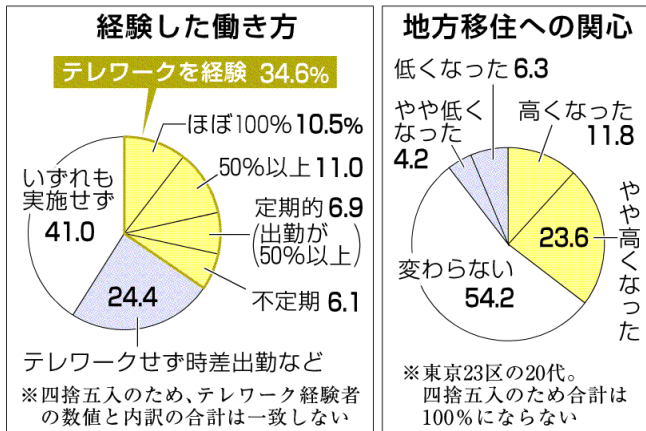
【問5】テレワーク推進の課題として一番多かった解答は何ですか。

【問6】テレワークについて、あなたの考えを書きましょう。

* 習っていない漢字とむずかしい言葉の解説 感染症(かん・せん・しょう) = インフルエンザなど、ばい菌(きん)などによってうつる病気 伴(ともな)う 就業(しゅう・ぎょう) = 職業に就(つ)くこと テレワーク = 情報通信機器を利用して、会社以外の場所で事業所から任された仕事を行う勤務形態 超(ちょう) 緊急(きん・きゅう) 実施(じっ・し) 含(ふく)む 圏(けん) 金融業(きん・ゆう・ぎょう) 医療(いりょう) 福祉(ふく・し) フレックス制(せい) = フレックス・タイム制度 = 一定の期間についてあらかじめ定めた総労働時間の範囲内(はん・い・ない)で、労働者が日々の始業・終業時刻、労働時間を自ら決めることのできる制度 一極集中(いつ・きょく・しゅう・ちゅう) = 中心となるただ一つの地域に政治・経済・文化などの機能が集まること 転換(てん・かん)



新型コロナウイルスによる変化(内閣府調査)



コロナでテレワーク34%

内閣府は21日、新型コロナウイルス感染症の広がりに伴う生活意識や行動の変化を探った調査結果を発表した。就業者のうちテレワークを経験したと答えた人の割合は全国で34・6%に達し、経験者では仕事より生活を重視する考えが強く表れた。東京23区の20代の3割超が地方移住への関心が高まったとし、若い世代での居住地選定の意識変化もうかがえた。

調査は全国の約1万人を対象とし、緊急事態宣言が全面解除された5月25日～6月5日にインターネットで実施した。

内閣府調査 重視、地方移住に関心

定期的でない形を含むテレワーク経験者の割合は、新型コロナウイルス感染者が多い東京圏では48・9%。大阪・名古屋圏は32・9%、それ以外の地方圏では26・0%だった。業種間の差もあり、教育・金融業などの4～5割に対し、医療・福祉・保育関係は9・8%だった。

テレワーク経験者の64・2%は仕事と生活のバランスの意識が「生活を重視するように変化」したとし、通常通りの勤務者の回答率(34・4%)を大きく上回った。フレックス制などを含む経験者は実際に家族と過ごす時間が増えたとの声が8割弱に上った。テレワーク推進の課題(複数回答)では「社内の打ち合わせや意思決定の仕方」が最多の44・2%だった。

三大都市圏の居住者で、地方移住への関心が「高くなった」「やや高くなった」人は計15・0%。若い世代ほど比率が高く、東京23区に住む20代に限ると35・4%だった。西村康稔経済再生担当相は記者会見で「東京一極集中を転換する大きなチャンスだ」と述べた。

2020年6月22日付3面

【問1】新型コロナウイルス感染症の広がりに伴う生活意識や行動の変化を探った調査はいつ行われましたか。

5月25日～6月5日

【問2】就業者のうちテレワークを経験したと答えた人の全国での割合を書きましょう。(34.6%)

【問3】テレワーク経験者の少ない業種は何ですか。

医療・福祉・保育関係

【問4】見出しの□に当てはまる言葉を書きましょう。(生活)

【問5】テレワーク推進の課題として一番多かった解答は何ですか。

社内の打ち合わせや意思決定の仕方

【問6】テレワークについて、あなたの考えを書きましょう。

* 習っていない漢字とむずかしい言葉の解説 感染症(かん・せん・しょう) = インフルエンザなど、ばい菌(きん)などによってうつる病気 伴(ともな)う 就業(しゅう・ぎょう) = 職業に就(つ)くこと テレワーク = 情報通信機器を利用して、会社以外の場所で事業所から任された仕事を行う勤務形態 超(ちょう) 緊急(きん・きゅう) 実施(じっ・し) 含(ふく)む 圏(けん) 金融業(きん・ゆう・ぎょう) 医療(いりょう) 福祉(ふく・し) フレックス制(せい) = フレックス・タイム制度 = 一定の期間についてあらかじめ定めた総労働時間の範囲内(はん・い・ない)で、労働者が日々の始業・終業時刻、労働時間を自ら決めることのできる制度 一極集中(いつ・きょく・しゅう・ちゅう) = 中心となるただ一つの地域に政治・経済・文化などの機能が集まること 転換(てん・かん)

